

Simplex

Asset Management

2019年12月期（2018年12月7日～2019年12月6日）決算短信

2020年1月10日

上場取引所 東証

ファンド名 Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信
 コード番号 1679
 連動対象指標 ダウ・ジョーンズ工業株価平均
 主要投資資産 投資信託証券
 売買単位 10口
 管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)5208-5211

有価証券報告書提出予定日 2020年3月6日
 分配金支払開始予定日 2020年1月14日

I ファンドの運用状況

1. 2019年12月期の運用状況（2018年12月7日～2019年12月6日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	1,212	(100.0)	0	(0.0)	1,213	(100.0)
2018年12月期	1,750	(99.9)	1	(0.1)	1,751	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年12月期	69	20	44	45
2018年12月期	31	40	2	69

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年12月期	1,215	2	1,213	269,600
2018年12月期	1,754	2	1,751	253,860

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2019年12月期	70
2018年12月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第9期 (2018年12月6日現在)	第10期 (2019年12月6日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	3,470,286	2,485,370
投資信託受益証券	1,750,071,665	1,212,380,063
親投資信託受益証券	480,173	480,077
流動資産合計	1,754,022,124	1,215,345,510
資産合計	1,754,022,124	1,215,345,510
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	-	315,000
未払受託者報酬	223,499	183,430
未払委託者報酬	446,939	366,814
未払利息	3	-
その他未払費用	1,749,553	1,259,014
流動負債合計	2,419,994	2,124,258
負債合計	2,419,994	2,124,258
純資産の部		
元本等		
元本	630,315,000	411,075,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	1,121,287,130	802,146,252
（分配準備積立金）	△6,904,838	100,311
元本等合計	1,751,602,130	1,213,221,252
純資産合計	1,751,602,130	1,213,221,252
負債純資産合計	1,754,022,124	1,215,345,510

（2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第9期 （自 2017年12月7日 至 2018年12月6日）	第10期 （自 2018年12月7日 至 2019年12月6日）
営業収益		
受取配当金	4,355,350	11,219,775
受取利息	9	7
有価証券売買等損益	26,652,521	37,813,896
為替差損益	△13,580,660	-
営業収益合計	17,427,220	49,033,678
営業費用		
支払利息	162	1,335
受託者報酬	428,772	462,508
委託者報酬	857,424	924,909
その他費用	3,569,155	2,510,804
営業費用合計	4,855,513	3,899,556
営業利益又は営業損失（△）	12,571,707	45,134,122
経常利益又は経常損失（△）	12,571,707	45,134,122
当期純利益又は当期純損失（△）	12,571,707	45,134,122
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（△）	-	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	486,482,423	1,121,287,130
剰余金増加額又は欠損金減少額	653,600,000	366,360,000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	653,600,000	366,360,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	31,367,000	730,320,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	31,367,000	730,320,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	315,000
期末剰余金又は期末欠損金（△）	1,121,287,130	802,146,252

（3）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
-----------------	--

（貸借対照表に関する注記）

区分	第9期 (2018年12月6日現在)	第10期 (2019年12月6日現在)
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額		
	期首元本額 283,185,000 円	期首元本額 630,315,000 円
	期中追加設定元本額 365,400,000 円	期中追加設定元本額 182,700,000 円
	期中解約元本額 18,270,000 円	期中解約元本額 401,940,000 円
2. 受益権の総数	69,000 口	45,000 口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第9期 (自 2017年12月7日 至 2018年12月6日)	第10期 (自 2018年12月7日 至 2019年12月6日)
1. 分配金の計算過程		
A 当ファンドの配当等収益額	4,355,197 円	11,218,447 円
B 親ファンドの配当等収益額	-円	△77 円
C 分配準備積立金	△6,404,684 円	△6,904,838 円
D 配当等収益額合計 (A+B+C)	△2,049,487 円	4,313,532 円
E 経費	4,855,351 円	3,898,221 円
F 収益分配可能額 (D-E)	-円	415,311 円
G 収益分配金額	-円	315,000 円
H 次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	△6,904,838 円	100,311 円
I 口数	69,000 口	45,000 口
J 分配金額(1口当たり)	-円	7.00 円
2. その他費用	主に印刷費用、上場関連費用 及び監査費用であります。	同左

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第9期 (自 2017年12月7日 至 2018年12月6日)	第10期 (自 2018年12月7日 至 2019年12月6日)
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。	当ファンドが運用する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	当ファンドは、外貨の決済のために為替予約取引を利用しております。当該為替予約取引は、ごく短期間で実際に外貨の受渡しを伴うことから、為替相場の変動によるリスクは限定的であります。委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役会に報告をします。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第9期 (2018年12月6日現在)	第10期 (2019年12月6日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	第9期 (2018年12月6日現在)	第10期 (2019年12月6日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	△13,699,011	22,046,949
親投資信託受益証券	△49	△96
合計	△13,699,060	22,046,853

Simple-X NY ダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信（1679）2019年12月期決算短信

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報に関する注記）

第9期 (2018年12月6日現在)	第10期 (2019年12月6日現在)
1口当たりの純資産額 25,386円	1口当たりの純資産額 26,960円